

2024 年 度

日 本 史 B

注 意

1. 監督者の合図があるまでは問題冊子と解答用紙を開かないでください。
2. 別紙の解答用紙は、マーク用解答用紙(1)と記述用解答用紙(2)とに分かれています。指定された解答欄をまちがえないように注意してください。
3. 解答用紙(1)は直接コンピューターにかけますので、折りまげたり、よごしたりしないでください。また枠で囲まれた部分以外には記入しないでください。
4. 解答用紙(1)にマークするときは該当する○にはっきりとマークしてください。

マークのしかた (良い例) ●
(悪い例) ⊗ ⊗ ⊗ ⊗

(万年筆、ボールペンなどは使用してはいけません)

5. 解答用紙(1)に誤ってマークした場合には、消しゴムで跡が残らないようにていねいに消し、消しかすをきれいに払ってください。
6. 試験開始後、解答用紙(1)には氏名、受験番号を記入し、さらにその番号をマークしてください。なお、受験番号を記入するときには解答用紙(1)の〔受験番号記入上の注意〕をよく読んで、まちがいのないようにしてください。
解答用紙(2)には、氏名、受験番号を記入してください。
7. 試験問題はこの冊子の1～11ページに記載されています。
問題冊子の余白部分は、メモとして利用して構いません。
8. 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ってください。

1

- g

を、次のうちから一つ選びなさい。

- ③ 『梁塵秘抄』

い。

- ① 源義經

問 c. 下線部 c に関連して、鎌倉時代における幕府と御家人に関するア・イの説明について、その正誤の組合せとして適切なものを、下のうちから一つ選びなさい。

ア 将軍は、御家人をおもに地頭に任命することによって本領安堵や新恩給与の御恩をあたえた。

イ 幕府は、御家人を組織・統制する機関として侍所を設置し、その長官である別当の初代には東国御家人の梶原景時を任命した。

- | | |
|----------------|----------------|
| ① ア — 正, イ — 正 | ② ア — 正, イ — 誤 |
| ③ ア — 誤, イ — 正 | ④ ア — 誤, イ — 誤 |

問 d. 下線部 d に関連して、鎌倉時代後期には北条氏の権力が拡大し、なかでも得宗家の勢力が強大となった。その得宗家の家臣として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- | | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| ① 奉公衆 | ② 御内人 | ③ 評定衆 | ④ 引付頭人 |
|-------|-------|-------|--------|

問 e. 下線部 e に関連して、南北朝の動乱に関するア・イの説明について、その正誤の組合せとして適切なものを、下のうちから一つ選びなさい。

ア 足利尊氏は、1336年に京都を制圧し大覚寺統の光明天皇を擁立したが、後醍醐天皇は吉野へ脱出し、ここに南北朝の動乱が始まった。

イ 1392年に将軍足利義満の斡旋によって南朝の後亀山天皇が入京し、天皇は北朝の後小松天皇 1 人となり、ここに南北朝の合体が実現した。

- | | |
|----------------|----------------|
| ① ア — 正, イ — 正 | ② ア — 正, イ — 誤 |
| ③ ア — 誤, イ — 正 | ④ ア — 誤, イ — 誤 |

問 f. 下線部 f に関連して、守護に関する次の史料の説明として誤っているものを、下のうちから一つ選びなさい。

〔史料〕

同じく守護人非法の条々 同日(注：1346年12月13日)

一 大犯三箇条^{付けたり。刈田狼藉・使節遵行}の外、所務以下に相^{いろ}綺ひ、地頭御家人の煩ひを成す事。

(中略)

一 請所と号し、名字を他人に仮り、本所寺社領を知行せしむる事。

(中略)

一 兵糧米借用と号し、土民の財産を責め取る事。

(中略)

一 新関を構へ、津料と号して、山手・河手を取り、旅人の煩ひを成す事。
以前の条々、非法張行の由、近年普く風聞す。一事たりと雖も違犯の儀有らば、忽ち守護職を改易すべし。…

(『建武以来追加』)

- ① 南北朝の動乱期における守護の不法行為を記したもので、違反した場合は守護職をとりあげることが規定されている。
- ② 守護の職務権限として、従来の大犯三カ条に加えて刈田狼藉の取締りと使節遵行が認められていた。
- ③ 下地中分と称して荘園年貢の半分を兵糧米として徴収することを禁じていた。
- ④ 新しく関所を設置し通行料を徴収するなど、旅行者に迷惑を及ぼすことを禁じていた。

問 g. 下線部 g に関連して、幕府の要職である管領に任命された氏として誤っているものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 山名氏 ② 斯波氏 ③ 畠山氏 ④ 細川氏

問 h. 下線部 h に関連して、三好長慶の家臣で、将軍足利義輝を襲って自殺させたといわれている人物として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 細川政元 ② 大内義隆 ③ 上杉憲忠 ④ 松永久秀

問 i. 下線部 i に関連して、戦国大名の領国経営に関する説明として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 有力な家臣を寄親とし、多くの寄子を配した寄親・寄子の制度が採用された。
- ② 領国内の土地について、役人を現地に派遣して調査させる検地によって石高で掌握した。
- ③ 武田氏は、分国法の『甲州法度之次第』を制定し、有力家臣の一乗谷への集住を強制した。
- ④ 今川氏は、分国法の『塵芥集』で家臣の喧嘩両成敗を規定し、領内の平和を確保しようとした。

問 j. 下線部 j に関連して、戦国大名の尼子氏や毛利氏などの争奪が激しかった鉱山として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 佐渡金山 ② 石見銀山 ③ 別子銅山 ④ 生野銀山

2 次の文章を読んで、以下の問に答えなさい。

太平洋戦争後、日本経済はインフレが昂進した。そのようななか、幣原喜重郎内閣は1946年に a—1 を出して通貨量の収縮をはかった。第1次吉田茂内閣は、経済復興計画を遂行するために a—2 を設置し、傾斜生産方式^bを採用して生産を伸ばそうとしたが、巨額の財政投資などがインフレを助長させることになった。

米ソ冷戦の激化を背景に、アメリカの占領政策は転換された。GHQは日本経済の復興のために、第2次吉田内閣に経済安定九原則^cの実行を指令した。その結果、インフレは収束したが、深刻な不況^cによって中小企業が倒産して失業者が増大し、労働運動は激化した。

1950年に勃発した朝鮮戦争^dが日本に様々な影響をあたえるなか、経済では特需^e景気をもたらした。1951年には工業生産などが戦前水準を超えた。1952年には f に加盟するなどして、日本は世界経済に復帰していった。

日本経済は1955年から57年には大型景気を迎えて、高度経済成長が始まった。1960年に誕生^gした池田勇人内閣^hは「国民所得倍增計画」を発表して高度経済成長を促進した。一方で、この高度経済成長は農村の過疎化や公害問題ⁱなどのひずみをもたらした。そしてベトナム戦争が続くなかで、1971年に米大統領のニクソンはドル防衛策を発表し、金・ドル交換停止によってドルの価値は低下し、日本も1973年に変動相場制に移行した。^jこうしたドル危機に石油危機が加わって世界的に不況となり、1974年度の日本の経済成長率は戦後初めて実質マイナスとなって、高度経済成長は終焉を迎えた。

問 a. 空欄 a—1・a—2 に当てはまる語句の組合せ(a—1・a—2の順)として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 金融緊急措置令・経済安定本部
- ② 金融緊急措置令・企画院
- ③ 新貨条例・経済安定本部
- ④ 新貨条例・企画院

問 b. 下線部 b に関するア・イの説明について、その正誤の組合せとして適切なものを、下のうちから一つ選びなさい。

ア 資金・資材を自動車産業・造船業などの重点産業に集中投下することで、生産を上昇させた。

イ 資金の調達のために日本開発銀行が設立され、昭和電工などに多額の融資を行った。

- | | |
|----------------|----------------|
| ① ア — 正, イ — 正 | ② ア — 正, イ — 誤 |
| ③ ア — 誤, イ — 正 | ④ ア — 誤, イ — 誤 |

問 c. 下線部 c に関連して、経済安定九原則についての次の史料に関する説明として誤っているものを、下のうちから一つ選びなさい。

〔史料〕

私の信ずるところでは日本は目下厳しい経済を余儀なくされている。しかし現在とられている国内的な方針政策は、合理的でもなく現実的でもない。すなわち日本の経済は両足を地につけていず、竹馬にのっているようなものだ。竹馬の片足は米国の援助、他方は国内的な補助金の機構である。竹馬の足をあまり高くしすぎると転んで首を折る危険がある。今たゞちにそれをちゞめることが必要だ。つゞけて外国の援助を仰ぎ、補助金を増大し、物価を引き上げることはインフレの激化を来すのみならず、国家を自滅に導く恐れが十分にある。

(「ドッジ氏重大声明」〔『朝日新聞』1949年3月8日〕)

- ① 史料の声明を発表したドッジは、経済安定九原則実施のために特別公使として派遣されたアメリカの銀行家だった。
- ② 史料の声明では、当時の日本経済の状態を「竹馬」にたとえるなど酷評している。
- ③ 史料の声明中の「米国の援助」とは、ガリオア資金やエロア資金などを指している。
- ④ 史料の声明中の「国内的な補助金」とは価格等統制令に基づく補給金を指している。

問 d. 下線部 d に関連して、労働運動が激化するなかで国鉄をめぐって発生した事件として適切でないものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 松川事件 ② 砂川事件 ③ 三鷹事件 ④ 下山事件

問 e. 下線部 e に関連して、朝鮮戦争勃発と同じ年の出来事として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 日本がサンフランシスコ平和条約に調印した。
② 極東国際軍事裁判が終了した。
③ 警察予備隊が創設された。
④ 破壊活動防止法が制定された。

問 f. 空欄 f に当てはまる語句として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① IMF ② WTO ③ GATT ④ OECD

問 g. 下線部 g に関連して、1955年から57年にかけての大型景気として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① いざなぎ景気 ② 岩戸景気
③ 神武景気 ④ バブル景気

問 h. 下線部 h に関連して、池田内閣の時代の動向に関する説明として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- ① 左右両派に分裂していた日本社会党の統一が実現する一方、保守合同によって自由民主党が結成された。
② 先進国首脳会議であるサミットが初めて開催され、日本も参加した。
③ 日本と中華民国との間で準政府間貿易である L T 貿易の取決めが結ばれた。
④ 農業の構造改革をはかるために農業基本法が制定され、多額の補助金が支給された。

問 i. 下線部 i に関連して、公害問題に関するア・イの説明について、その正誤の組合せとして適切なものを、下のうちから一つ選びなさい。

ア 新潟水俣病や四日市ぜんそくなどの四大公害訴訟については、いずれも被害者側の勝訴におわった。

イ 公害への批判が高まるなかで、環境庁が中心になって公害対策基本法が制定された。

- | | |
|----------------|----------------|
| ① ア — 正, イ — 正 | ② ア — 正, イ — 誤 |
| ③ ア — 誤, イ — 正 | ④ ア — 誤, イ — 誤 |

問 j. 下線部 j に関連して、日本が変動相場制に移行したときの内閣として適切なものを、次のうちから一つ選びなさい。

- | | |
|----------|----------|
| ① 福田赳夫内閣 | ② 三木武夫内閣 |
| ③ 田中角栄内閣 | ④ 大平正芳内閣 |

3 次の文章を読んで、以下の問に答えなさい。

遣唐使が停止された10世紀以降、日中間の公式使節の往来は途絶えたが、頻繁^aに来航した中国商船に乗って呉越国や宋に渡った日本僧が、皇帝・国王や僧俗との交渉を担い、遣唐使に準じる役割を果たした。仏書や儒書の復興を求める中国の動きを背景に、日延・斎然・寂照らが杭州・天台山・開封などに至り、暦道・明経道・bに関わる文物を請来した他、天台浄土教の影響を相互に及ぼし合い、和漢融合した豊かな文化を開花させた。

10世紀初頭の『c』撰進によって平仮名は公的な世界に躍り出た。平仮名の創出は和語の自由な表記を可能にし、女手によって多くの王朝物語が創作された。穏やかで優美な平等院鳳凰堂阿弥陀如来像は和様の代表とされるが、こうした美術表現は源信^eが大成した天台浄土教の観想念仏によく対応している。日本の浄土教が唐の浄土教の系譜を引き、三跡^fの書も王羲之風の影響下にあることを思うと、この時期の文化も大陸の文化と無関係に形成されたものではない。戦後に定着した国風文化という歴史用語からは解放されてもよい頃であろう。(中略)

平安時代の日本は、中国から学んだ漆工芸や唐絵の技法をもとに、独自のh・蒔絵・倭^{やまとえ}絵をⁱ発展させた。これは浄土教の開花、平仮名の成立、朝儀故実の形成などとも通じる日本の古典文化の創出といえる。ただし、これは鎖国のような環境下で開花したものではなく、唐・呉越国・宋などとの多年にわたる交流を背景に、中国文化をよく踏まえた上で、列島内外において長年にわたり創意工夫を重ねることで生み出されたものであった。

(出典：西本昌弘『唐風文化』から『国風文化』へ』『岩波講座日本歴史第5巻 古代5』岩波書店、2015年。一部改変あり)

問1 下線部 a に関連して、以下の空欄 a－1 に当てはまる人物は誰か、空欄 a－2 に当てはまる語句は何か答えなさい。

舒明朝の630年に a－1 を大使として派遣して以来、日本は十数回の遣唐使を計画している。平安時代に入って、延暦の遣唐使(804年)では、最澄や空海に加え、のちに承和の変を企てたとして伊豆に流されることになる橘逸勢も留学生として参加していた。続く承和の遣唐使(838年)では、比叡山で修業した円仁が渡航し、その様子を旅行記『 a－2 』に記した。

問2 空欄 b に当てはまる、漢文や歴史(中国史)を教える学科の名は何か答えなさい。

問3 空欄 c に当てはまる、仮名序で有名な和歌集は何か答えなさい。

問4 下線部 d に関連して、次の問に答えなさい。

(1) 以下の文の下線部 d－1 の人物は誰か答えなさい。

を^(男)とこもすなる日記といふものを、を^(女)むなもしてみんとてするなり。… ある
ひと、あ^(県)がたのよとせ^(四年)いつとせ^(五年)はてて、れ^(例)いのことどもみなしをへて、げ^{d－1 (解由)}ゆ
などとりて、すむ^(館)たちよりいでて、ふねにのるべきところへわたる。かれこ
れ、しるしらぬ、お^(送)くりす。…

(2) 以下の文の下線部 d－2 の発言者である人物は誰か答えなさい。

雪のいと高う降りたるを、例ならず御格子まゐりて、炭櫃に火おこして、物語などして集りさぶらふに、「少納言よ、香炉峰の雪いかならん」と仰せらる
れば、御格子あげさせて、御簾を高くあげたれば、わらはせ給ふ。
d－2

問5 下線部 e に関連して、以下の空欄 e－1， e－3 に当てはまる人物は誰か、空欄 e－2 に当てはまる語句は何か答えなさい。

50年にわたり摂政・関白を務めた e－1 が、宇治の別荘に壮麗な阿弥陀堂を建造した。本尊である阿弥陀如来像は、2材以上の木材を寄せ合わせてつくる e－2 と呼ばれる彫刻法で著名な e－3 の作と確証のある唯一の作品である。

問6 下線部 f の人物に関連して、以下の序文で有名な書物は何か答えなさい。

夫れ往生極楽の教行は、濁世末代の目足なり。道俗貴賤、誰か帰せざる者あらんや。但し顕密の教法は、其文一に非ず。事理の業因は、其の行惟れ多し。利智精進の人は、未だ難しとなさざるも、予の如き頑魯の者、豈敢てせんや。是の故に念仏の一門によりて、聊か経論の要文を集む。之を披き之を修せば、覚り易く行ひ易からん。(原漢文)

問7 下線部 g に関連して、三跡の一人で、大宰府に赴任途中に京都の親戚にあてて書いた『離洛帖』で有名な人物は誰か答えなさい。

問8 空欄 h に当てはまる、夜光貝などを薄くすりへらし、模様にして漆器にはめ込む技法の名は何か答えなさい。

問9 下線部 i に関連して、後世に大和絵(倭絵)の祖といわれた9世紀の画家は誰か答えなさい。